

衛星データを活用し、 優先的に行うべき インフラ点検箇所の 一次スクリーニングを行う



コスト・時間が掛かる
現場作業



アクセス困難エリアでの
現場作業



人の知見に依存する
現場作業

AW3D定期点検ソリューション

衛星データを活用した最新かつ、広域を網羅した情報提供

✓ 安全性

- ・現場作業や機材設置不要

✓ 正確性

- ・天候に問わず地表面の観測
- ・技能や経験に依存しない解析
- ・AI解析による小規模変化の把握
- ・目視確認が困難な沈下・隆起等の抽出

✓ 網羅性

- ・一度に数千km²の撮影が可能
- ・計測困難エリア（交通量が多い道路や私有地）の撮影
- ・高精度且つ日本全国整備済みの3Dデータに基づく管理図面の更新や位置補正



ソリューション 1

日本全国3Dデータを用いた倒木リスクエリアの抽出



日本全国整備済みの**高精度な標高データ**及び**最新の衛星画像**を組み合わせ、倒木リスクエリアをAI判読技術により自動抽出！

ポイント

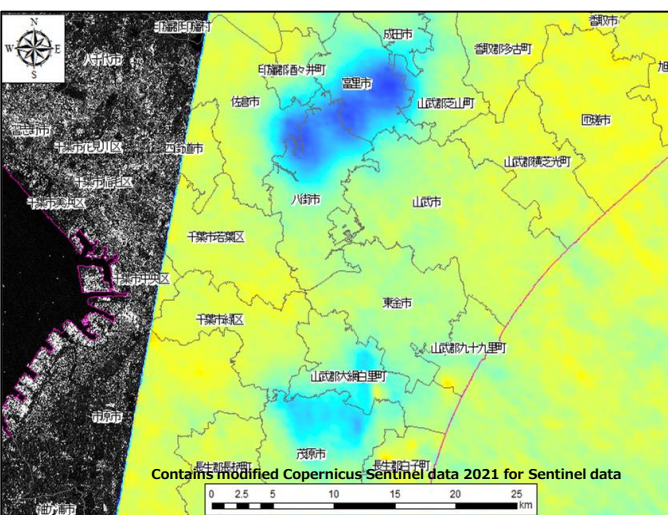
- ・日本全国整備済みの高精細衛星画像を用いた道路周辺の倒木リスクの高い樹木の抽出及び樹種判読
- ・ナラ枯れ等の可視化
- ・現場での巡視頻度の削減

提供データ

- ・倒木リスクエリアのポリゴン（SHP形式）
- ・オルソ画像(GeoTIFF形式)

ソリューション 2

SAR衛星を用いた地盤変動監視



一度に**数千km²**の面積を**定期的**に把握！
一括スクリーニングによる変位傾向の抽出

ポイント

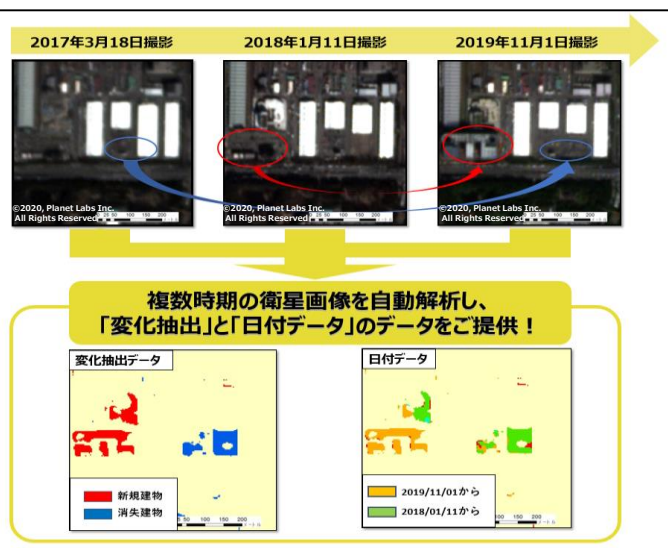
- ・雲や噴煙を透過するマイクロ波を照射するSAR衛星を活用し、夜間や雨でも地表面の状況を把握
- ・橋やダム、道路等の大規模な構造物のミリ単位の変位抽出
- ・人が容易に立ち入れないエリアの現状把握
- ・現地測量では得られない最新の情報を入手
- ・過去に遡る変動観測

提供データ

- ・衛星から解析した変位データ一式

ソリューション 3

多頻度衛星による土地利用変化把握



多時期の衛星画像をもとに、**AI技術で自動的に建物の建て替わりや工事等の時系列変化**を把握。発災後に撮影された衛星画像を活用し、被災エリアの抽出も可能。

ポイント

- ・定期的且つ網羅的に関心エリアの変化状況の把握が可能
- ・過去に撮影された衛星画像が蓄積されており、期間を遡る変化調査も可能
- ・建物に限らず、森林や水域面積の変化抽出も可能

提供データ

- ・変化エリアのポリゴン（SHP形式）
- ・オルソ画像（GeoTIFF）